



# 報道資料

平成18年5月31日  
中国電力グループ

## 平成18年度 エネルギアグループ環境月間行事の実施について

エネルギアグループは、国が環境月間とした6月を「エネルギアグループ環境月間」と位置付け、今年度も「環境コミュニケーションの推進」と「環境意識の高揚」を柱に、各種環境保全に係る様々な取り組みを進めています。

具体的には、地域のお客さまを対象としたガーデニング教室、当社設備を活用した環境教育の実施、地域主催の環境イベントへの参加や福祉施設の清掃活動など、お客さまとのふれあいを大切にしたい行事を予定しています。[\(詳細は別紙参照\)](#)

エネルギアグループでは、平成4年、環境管理施策について審議・検討を行う「中国電力グループ環境連絡会(現:エネルギアグループ環境委員会)」を設置し、平成15年にはグループ共通の環境方針となる「エネルギアグループ環境ビジョン」を制定するなど、グループ一体となって環境問題に取り組んでいます。今年度もエネルギアグループ環境月間行事を通じて、エネルギアグループの環境問題への取り組みをお客さまにより一層ご理解いただくとともに、地球環境問題についてもお客さまと一緒に考え、取り組んでいきたいと考えています。

(参考)

昭和47年6月にスウェーデンで開催された「国連人間環境会議」をきっかけに、翌48年、当時の環境庁の呼びかけにより「環境週間」が設定され、平成3年からは、6月の1ヵ月間を「環境月間」とし、環境保全に係る様々な取り組みが始まっています。

中国電力では、昭和48年当初から国の呼びかけに賛同して、毎年6月を環境月間とし、各種行事を開催するとともに、昨年度からはグループ全体の行事として取り組んでいます。

別紙

・主な環境月間行事

## 主な環境月間行事

### 1. 「環境コミュニケーションの推進」のための行事

#### (1) 環境イベント

- 地域主催の環境イベントへの出展

＜例＞エコライフフェアの開催（本社）

『『環境の日』ひろしま大会』実行委員会が主催する「環境の日ひろしま大会」に、『中国電力グループ エコライフフェア2006』と題して出展。中国電力グループの取り組みの紹介、当社ホームページコンテンツを利用した工作教室等を開催。

・開催日：平成18年6月3日（土）・4日（日）

・開催場所：ハノーバー庭園（広島市中区基町 広島市民球場裏）

- 当社設備や知識を活用した次世代層環境教育の実施

＜例＞発電所見学会（玉島発電所）

地元の小学校2校を対象にした発電所見学会を開催。あわせて電気工作や環境・エネルギー教室等を実施。

・開催日：平成18年6月1日（木）・16日（金）

・開催場所：玉島発電所

- 環境問題の動向や当社の取り組みを紹介する環境展の開催 ほか

#### (2) 社会貢献活動

- 事業所周辺や海浜、福祉施設等の清掃実施 ほか

#### (3) 植樹他

- 学校や福祉施設などへの植樹

- 小学校への環境教育教材等の寄贈 ほか

※ このほか、当社提供番組により、環境月間の実施を紹介することとしています。

### 2. 「環境意識の高揚」のための行事

- 社員の環境意識の高揚に向けた研修会・施設見学会等の実施

- 環境に関する情報をまとめた「環境ワンポイントメール」を全社員へ配信

- 各事業所における環境月間ポスターの掲示

ほか

以上